

中山間地域や沿岸部で発生

## 能登半島地震の主な事象と様相

※今後明らかになる課題についても随時検証を行う

1 建物倒壊等が多数発生

・(旧耐震の建築物を中心に)建物倒壊による被害が増える  
・建物やブロック塀の倒壊、液状化が発生し、避難の妨げになる

2 火災が発生

木造住宅密集地で火災が発生し、大規模な火災となり、被害が増える

3 道路の寸断が多数発生  
孤立地域の発生

・情報収集などの初動や受援、道路啓開、救助・救出活動、支援物資の配送、ライフラインの復旧、孤立地域の解消が遅れる  
・避難生活の環境が悪化する（災害関連死のリスクが高まる）

4 被災地から支援要請

応急救助機関や物資など、外部からの支援の受け入れ

5 平時の備え（自助）が不十分

住宅の倒壊や家具転倒による死傷、水・食料が不足する

## 加速化や見直し等を検討する主な対策（案）

②住宅の耐震化 ②住宅の耐震化や室内の安全対策の啓発  
②④医療機関、社会福祉施設の耐震化 ②液状化対策  
②ブロック塀等の安全対策 ②学校等の室内の安全対策

②通電火災対策（感震ブレーカーの配布）

【道路啓開】 ④道路啓開計画バージョンアップ° ③迂回路として林道の機能強化  
【救助・救出対策】 ②③医療救護体制の整備  
【孤立対策】 ②情報通信設備の整備  
【支援物資の配送】 ②ヘリ等を活用した物資輸送 ②市町村等への分散備蓄  
③保育所等への備蓄  
【ライフライン】 ②応急給水体制の整備 ②水道施設の耐震化  
【避難所対策】 ②避難所等への非常用発電機や給水設備の整備  
①仮設トイレ等の確保 ②保健衛生活動体制の整備  
②広域避難体制の整備 ②ペット保護体制の整備 ④災害関連死対応  
【要配慮者への対応】④福祉避難所の早期開設  
【教育環境の確保】 ③避難先等での学習機会の確保

②受援計画・マニュアルの実効性の確保（訓練による検証・見直し）

②⑥自助の取り組みの啓発  
（住宅の耐震化(再掲)、室内の安全対策(再掲)、津波早期避難意識、水・食料の備蓄）

### 南海トラフ地震対策の見直しの方向性

- ①第5期で着実に完了を目指す  
⇒今回の課題を考慮した対策となっており、第5期で完了予定のもの
- ②加速化を検討  
⇒今回の課題を考慮した対策となっているが、第6期以降も重点的に取り組む必要があるもの
- ③第5期計画の中に課題整理・対応策の検討(R6)  
⇒今回の課題を考慮した対策となっていないため、見直しや追加の対策が必要となるもの
- ④着実に実施  
⇒今回の課題を考慮した対策となっており、現在の取組を着実に進めていくべきもの

能登半島地震における被害の把握や課題を抽出し、南海トラフ地震対策をさらに強化

- 1 能登半島地震を踏まえた南海トラフ地震対策強化検討基礎調査委託
- 2 「高知県南海トラフ地震対策推進本部アドバイザー」への意見聴取

- 強化対策を第5期行動計画に反映
- 令和6年度補正も見据えて、早期に対策に着手

# 令和6年能登半島地震の課題を踏まえた南海トラフ地震対策の強化について

南海トラフ地震対策課  
予算額：19,544千円(一)

能登半島地震の教訓を踏まえた「南海トラフ地震対策行動計画」のバージョンアップ

## 1 能登半島地震を踏まえた南海トラフ地震対策強化検討基礎調査委託料

18,690千円

### 目的

能登半島地震の課題を踏まえ、南海トラフ地震対策を強化するために必要な調査等を委託

### 調査内容

- ①能登半島地震による被害の調査
- ②本県の行動計画に基づく取り組みの検証・評価 ⇒ ③対策の見直し

#### 【能登半島地震の調査】

- 倒壊家屋や土砂災害、火災の発生要因と、本県における状況整理
- 孤立地域の発生要因と、本県における状況整理
- ライフライン復旧における支障要因と、本県における状況整理 等  
→ 本県から石川県に派遣した職員へのヒアリングも行き課題を抽出する

※今後、国や関係機関の検証によって新たな課題が判明した場合は、補正予算等の必要な措置を講じ、調査内容を拡充



## 2 「高知県南海トラフ地震対策推進本部アドバイザー」への意見聴取

854千円

### 目的

本県の対策の見直し内容等について、**地震・津波対策における専門家（9名）の意見を聴取**し、効果的な対策につなげる

### 聴取内容（案）

能登半島地震の課題を踏まえ、本県の対策や今後の取り組みについて、専門的な知見から助言をいただく

#### 【参考】

- H30・R3：第4期行動計画、第5期行動計画の策定に際し、意見聴取
- H28：熊本地震を踏まえた第3期行動計画の見直しについて意見聴取

